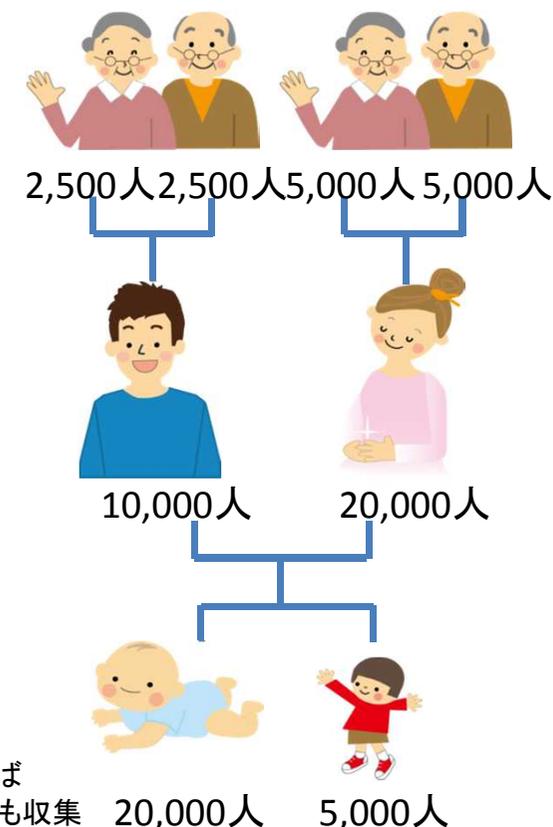


三世代コホート調査（概要）

概 要

地 域	宮城県及び岩手県（P33参照） ※岩手県は調整中
人 数	7万人
対 象	対象地域に住民票があり、対象地域でお産を行う予定の妊婦及びその親族 (新生児、父、母、祖父母、新生児の兄弟姉妹)
協力者募集方法	・対象地域内の産科医療機関でのお願い ・機構が設ける地域支援センターへの来所
ご協力内容	調査票、遺伝情報を含む各種生体試料、追跡調査への協力



※両親の同意のもと可能であれば
児の兄弟姉妹の情報についても収集

- 国内初の取組として、7万人規模の三世代コホートを形成する。産科医療機関を受診した妊婦に対して協力を依頼し、妊娠期間中から産後数年間、胎児、幼児、児童の調査を行う。
- 父（新生児の父親）、祖父母、同胞（兄弟姉妹）については、産科医療機関又は地域支援センター/サテライトに来訪していただいて調査を行う。
- 健康調査への参加同意が得られた協力者については、採血、採尿、調査票への協力を依頼。
- 父（児の父親）、祖父母は、妊娠期間中から産後12か月の間に協力を呼びかけ、個別に同意を取得。
- 平成28年度までに宮城県及び岩手県で7万人を協力者募集予定。（岩手県は調整中）
- 対象疾患についてはP37参照。